

□ 要請番号 (JL56919B04)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
カメルーン	G182 小学校教育	20~45歳のみ	個別	交替 2代目	2年	・2020/2 ・2020/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

初等教育省

2) 配属機関名 (日本語)

オーサンガ県初等教育事務所

3) 任地 (中央州オーサンガ県ナンガエボコ市) JICA事務所の所在地 (ヤウンデ市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バス で 約 3.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

県内の幼稚園及び小学校を管轄する初等教育省の県事務所で、運営指導、教育課程・計画作成指導、教育統計作成、教員研修等を行っている。2019年度、初等教育省の予算は約4000万円で、各県事務所がそれを分割している。職員数は、約10名で、同じ配属先にJICA海外協力隊(青少年活動1名)を要請中である。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

初等教育省は優先課題として、①初等教育の普遍化 ②教育の機会へのアクセスと公平性の改善 ③教育の質の改善 ④教育制度の管理運営の改善 ⑤教育関連機関とのパートナーシップの推進を掲げている。同省は、青少年の健全な情操育成に資する教科として、体育科、図画工作科、音楽科、生活実習活動の充実に取り組んでいる。しかし、学校現場の認識不足、教員の指導技術欠如、教材の不足等々の事情からほとんど実施されていない。これらの改善を目的に2006年よりJICA海外協力隊(教育系)が国内各地の学校で活動を始めたことから、「青少年の健全な情操育成に資する意図的・計画的活動」の重要性への理解が浸透し、現地教員の興味も高まってきた。その実績が評価され、派遣要請がされた。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

県事務所及び活動先の学校関係者と協力して以下の活動を行う。

- 1.教育関係者に対し、初等教育における「青少年の健全な情操育成に資する意図的・計画的活動」の重要性の理解促進・定着を図る。
- 2.現地教員と協働で「体育科、音楽科、図画工作科」等の授業を行う。
- 3.教科等の授業研究会・研修会の企画、実施。
- 4.授業の効果を高める自作教具等の提案。
- 5.教育系のJICA海外協力隊と協力して活動の成果・向上を目指す。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

教室(黒板、机、いす)

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:県事務所長:男性40代、男・女視学官や秘書など数名40-50代
活動対象者:校長、教員(県事務所管轄小学校)

5) 活動使用言語

フランス語

6) 生活使用言語

フランス語

7) 選考指定言語

英語(レベル:D)又はフランス語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：(教諭免許(校種・教科不問))
(小学校教諭)

[学歴]：() 備考：

[性別]：() 備考：

[経験]：(指導経験) 備考：小学生を対象にした指導経験

任地での乗物利用の必要性

自転車

【地域概況】

[気候]：(熱帯夏季少雨気候) 気温：(20～35℃位) [電気]：(不安定)

[通信]：(インターネット可 通話可 電話可) [水道]：(不安定)

【特記事項】

停電断水は、日に1・2度起こることは多々あり、一日中復旧しない場合もある。